

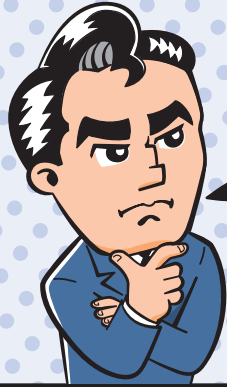
疑問を
解決!

健診結果 のミカタ

HbA1c

(ヘモグロビンエーワンシー)

「健診を受けたけど、結果をどう見ていいのかわからない…」「異常値が出た項目があったけど、どんな病気の疑いがあるの?」といった疑問がある方も多いはず。健診に詳しい正義の味方が、健診結果の見方をご紹介します!



血液検査のHbA1c
が高めと出た
けれど、どういう
意味なんだ?

血液中の糖が
多すぎる状態だ!
HbA1c値が**基準値**を
こえると、**糖尿病**
の可能性が!



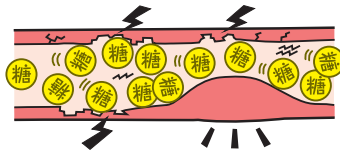
糖尿病 に関する検査のミカタ

すぐに医療機関を
受診しましょう!

HbA1cとは?

赤血球内のヘモグロビンは血液中のブドウ糖とくっつき、糖化ヘモグロビンに変化する性質を持っています。HbA1cの数値は、過去1~2か月の血中に占める糖化ヘモグロビンの割合を表します。血液中のブドウ糖が多いと、HbA1cの数値も高くなるので、**糖尿病かどうかを判定する目安になります。**

増えすぎた
ブドウ糖が血管を傷つけ、
動脈硬化の原因に!



受診勧奨
判定値

6.5%以上

保健指導
判定値

5.6~6.4%

*「保健指導判定値」…特定保健指導による生活習慣の改善や、精密検査をおすすめします

基準値

5.6%未満

※厚生労働省「標準的な健診・保健指導プログラム (令和6年度版)」

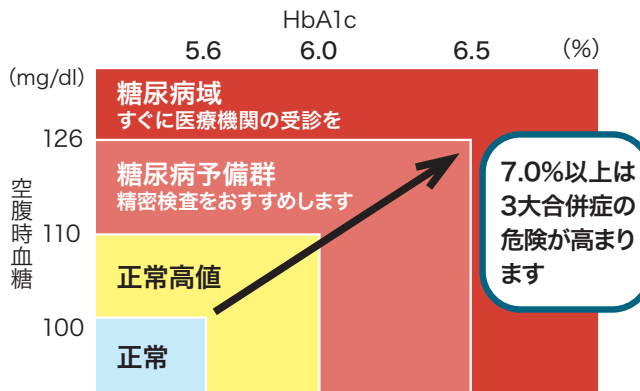
HbA1cが高いとどうなる?

HbA1cが5.6%以上だと「高血糖」、6.5%以上になると「糖尿病」の可能性が高くなります。HbA1cが高いほど、網膜症(失明)、腎症、神経障害の3大合併症に加え、心筋梗塞や脳梗塞のリスクも高まります。自覚症状がなくても、HbA1cが高めと言われた場合は、糖尿病の疑いがあるので、**医療機関を受診するなど検査結果の指示に従いましょう。**

放っておくと、
全身に影響
するの…



■HbA1cと血糖値による糖尿病リスクの判定



※日本糖尿病学会「糖尿病治療ガイド2022-2023」をもとに作成

血糖値もチェック

血糖値とは、血液中のブドウ糖の濃度で、健診ではHbA1cとあわせて糖尿病の判定に使われます。HbA1cは過去の血糖値の状態を調べるのに対し、空腹時血糖*では血糖値が最も低いときの数値を調べます。**110~125mg/dlは「境界域」といい、いわゆる糖尿病予備群の状態です。126mg/dl以上になると糖尿病の疑いがあります。**

*やむを得ず空腹時以外に採血した場合は、随時血糖で判定することがあります

その他、
糖尿病に関する
検査

- 尿糖
血糖値が高くなりすぎると(+)になる
- 尿たんぱく
(+)になると腎機能の低下が考えられる
- 眼底検査
合併症の網膜症を発見する検査

年に1回は健康診断を受けましょう。要再検査・要精密検査・要治療と判定された場合はすぐに医療機関を受診してください。